Mandarin Oriental Hotel Group Limited Japan PR Office c/o AVIAREPS Japan Ltd.



2025年11月10日

マンダリン オリエンタル ダウンタウン ドバイが開業

303 メートルの高さを誇る、ドバイの新たなランドマーク



世界各地でラグジュアリークラスのホテル、リゾート、レジデンスを展開するマンダリン オリエンタルでは 2025 年 11 月 7 日、グループにとってドバイ内 2 軒目となるホテル、マンダリン オリエンタル ダウンタウン ドバイを開業いたしました。ホテルはシェイク・ザーイド・ロード沿いに誕生した、名作建築の呼び声も高い「ワスル・タワー」内に位置し、アジアの伝統と現地の文化を融合させたマンダリンオリエンタルならではのホスピタリティを、ドバイの中心地にてお届けいたします。空に向かって聳え立つ高層建造物の中でホスピタリティ、文化、ビジネスが大胆かつ垂直に折合う、マンダリン オリエンタル ダウンタウン ドバイの概要は以下のとおりです。

施設概要

館内には、計 259 室の洗練された客室とスイート、224 戸のレジデンス施設、10 軒のレストラン&バーを擁し、ビルの最上階には VIP のプライベート到着にも対応するヘリパッドも備えています。ワスル・ホスピタリティ社とのパートナーシップのもと誕生した当ホテルは、ドバイにおける現代的ラグジュアリーの新たな基準を打ち立てるような施設となっております。

また、ホテル最上部の階には、当ホテルにとってドバイ内で初となるレジデンス施設「ザ・レジデンシズ・アット・マンダリン オリエンタル・ダウンタウン・ドバイ」を 2026 年に開業予定です。万全のプライバシーに加え、ホスピタリティと眺望を兼ね備えた上質なライフスタイルをご提供いたします。

news release

Mandarin Oriental Hotel Group Limited Japan PR Office c/o AVIAREPS Japan Ltd.





デザイン

UNStudio 社がデザインを、建築家兼構造エンジニアであるヴェルナー・ゾーベック氏が構造設計を 手掛けたワスル・タワーは、彫刻を連想させる、ねじ曲がったフォルムが特徴的な建造物です。中東 エリア内で最も高層のセラミック素材の外壁ファサードを有し、空気の流れを促す革新的なセラミック素材のフィンを設置することでビルの自然冷却を実現しています。建造物内にも最新の省エネ技術を結集し、サステナブルな高層建築の新たなモデルを提案しています。館内のインテリアは、ロンドンを拠点に構える G.A Group が手掛け、マンダリン オリエンタルならではのアジアの伝承と、ドバイ都市部のダイナミズムを融合させています。温かみのある落ち着いた色調と特注の家具で設えた客室やスイートからは、アラビア湾またはドバイのスカイラインを一望いただけます。また館内には、砂漠の色彩から着想を得た現地および国際的なアーティストによるアートコレクションを随所に配しております。

料飲施設

多様な料飲施設でのダイニング体験は、当ホテルのハイライトと云えます。1960 年代香港のカルチャーシーンから着想を得たモダン・チャイニーズ、「Yù & Mi (ユー&ミー)」はバーとレストランがセットになった料飲施設です。バー「Yù」では、ドバイ市街のパノラマビューと共に、オリジナル・カクテルと粋な音楽をお楽しみいただけます。一方、当時のアンダーグラウンド・サパークラブをイメージしたレストラン「Mi」では、大胆な味わいの広東・四川料理をご提供いたします。また、同フロアにある

news release

Mandarin Oriental Hotel Group Limited Japan PR Office c/o AVIAREPS Japan Ltd.



「Chitarra (キターラ)」では、手打ちパスタと郷土料理の数々で、イタリアの食文化を満喫いただけます。そして「Noia by the Pool (ノイア・バイ・ザ・プール)」では、ギリシャの島々を連想させる穏やかな雰囲気の中、地中海料理とプールサイド・ダイニングをお届けいたします。

将来的には、食の分野における国内外の有名ブランドとのコラボレーションを通じ、さらに多彩なダイニング施設をオープンいたします。世界各地で高級レストランを運営するマジェスタス・グループが手掛ける「Billionaire (ビリオネア)」や「Lion in the Sun (ライオン・イン・ザ・サン)」、日系料理の名店「Osaka (大阪)」、そして世界で最も多くのミシュラン星を有するフランス人シェフ、ヤニック・アレノが手掛ける「Pavyllon Dubai (パビリオン・ドバイ)」などが今後加わる予定です。さらに、ルーフトップにはギリシャ料理レストラン、地上階には「マンダリン オリエンタル ケーキショップ」を併設したレストラン施設も計画中しております。

ウェルネスとレクリエーション施設

館内の「ウェルネス・アット・マンダリン オリエンタル・ダウンタウン・ドバイ」では、栄養バランス、客室内でのウェルネス、美、そしてインテリジェント・ムーブメントという 4 つの柱を基盤に、ゲストの皆様の心身の健康を包括的にサポートいたします。計9室のトリートメントルーム、2室のカップルスイート、ハマムを備えた VIP スイートに加え、バイタリティプール、テピダリウム・ラウンジャー、エクスペリエンスシャワー、サウナ、スチームルームなど充実の施設を取り揃えております。最新の Technogym 機器を導入したフィットネスセンターも併設しております。

屋外のエリアには、全長 25 メートルのラッププールをはじめ、レジャープール、キッズプールをご用意し、静謐なリトリート空間を生み出しております。プールサイドにはデイベッドやカバナ、ティーラウンジ、ムーブメントスタジオを設え、ホリスティックなウェルネス体験をご案内いたします。

宴会場とファミリーゲスト用の施設

総面積2千平方メートルを超えるイベントスペースを有し、1千平方メートルの「オリエンタル・ボールルーム」をはじめ、自然光が降り注ぐ8つのミーティングルームをご用意しております。最新のAV設備を完備した宴会場は、多様なイベントや集いに柔軟に対応いたします。また、専用のキッズクラブ「Hana & Friends (ハナ・アンド・フレンズ)」では、お子様のゲスト用に遊びと学びの空間をご提供いたします。

ホテルオリジナルの扇(ファン)

マンダリン オリエンタルでは、グループ内全てのホテルがそれぞれの特徴を表現した扇(ファン)を独自にデザイン・作成していますが、マンダリン オリエンタル ダウンタウン ドバイの扇は、エミラティ人アーティスト、ゼイナブ・アルハシミ氏によるもので、扇面には 11 色のキャメルレザーを用い、青銅の中骨が洒落たアクセントを加えています。砂漠の大地とドバイの進化するスカイラインを表現した

news release

Mandarin Oriental Hotel Group Limited Japan PR Office c/o AVIAREPS Japan Ltd.



作品となっております。

ホテルのご予約・詳細については以下をご参照ください。

公式ウェブサイト: www.mandarinoriental.com/dubai/downtown

電話番号: +971 4 777 8888

インスタグラム・アカウント: @mo downtowndubai

上記ニュースの関連高解像度画像はこちらよりダウンロードいただけます。

■ マンダリン オリエンタル ホテル グループについて

マンダリン オリエンタルは、世界各地で最上級クラスのホテル、リゾート、レジデンスを所有・運営しており、これまでに権威ある賞を数多く頂戴しております。全ての施設が、香港とバンコクの2カ所で誕生した当グループを特徴づけるアジアの遺産を受け継ぎつつ、立地するロケーションの魅力を最大限に体現化しており、各ホテル独自のファン(地元職人によって丹念に作られた扇子)がその象徴となっています。世界中どの場所においても、常に卓越性を追求する情熱を元に、平凡を非凡に、ゲストをファンへと変える、充実した体験を、「伝説的」と称されるサービスを通じてご提供することを使命として掲げています。現在、27の国と地域において、計44軒のホテル、12のレジデンス施設、26の「エクセプショナル・ホームズ」を展開しており、多数の新規開発プロジェクトも推進しております。マンダリン オリエンタルは、長期的な視点での持続可能な成長を達成しつつ、ラグジュアリー・ホスピタリティ業界における革新的リーダーとしての地位を高め続けています。当グループについてのより詳細な情報は当社の SNS チャンネルおよびウェブサイトをご参照ください。報道関係者様向けのサイトはこちらとなっております。

<本リリースに関するお問い合わせ>

マンダリン オリエンタル ホテル グループ 広報代理店 アビアレップス株式会社(担当:早瀬、水口、野間)

E メール: mohgjapan@aviareps.com

電話:03-6261-5733 ファクシミリ:03-6261-5944